

勝利のファンファーレを聞け

～ 本高の選手諸君並びに本高生に贈る ～

本高の戦士たちよ

いよいよ決戦の時がきた

今、諸君の胸に去来する思いは何か

きっと笑顔に彩られた時間があったはずだが

思い起こされるのは苦しく、辛く、悔しい思いであるだろう

夏の暑さに肌を焼き、冬の稽古場の冷たさに震えたこともあっただろう

記録が伸びずに、叱責に消沈したこともあろう

試合に敗れ悔し涙に暮れた日もあったに違いない

チームメイトと支え合い、励まし合いながら

再び闘志をわきたたせ、これまで幾度立ち上がってきたことか

それぞれの部活動において

困難を乗り越えた者たちが 今、ここに集った

これまでに流した汗も涙も

自らの内面に広がる地平を切り拓くためだ

諸君がこれまで戦ってきたのは、

競合するチームなどではなく

自分自身だということがはっきりと了解できるだろう

本高の校標である右文尚武とは そのことである

自らに勝て

躊躇や諦め 弱気や意気阻喪を打ち破れ

勝ちたいという思いの強い者が勝つのだ

行動という矢を

勇気という弦につがえ

弓を引き絞り 乾坤一擲

勝利の的を射抜いて見せよ

その時に 諸君は高らかな勝利のファンファーレを聞くだらう

